

宮崎県奨励品種一覧（令和6年2月15日現在）

全67種

草種	品種	指定年次	相対熟度 ・早晩性等	耐倒伏性	耐病性	収量性	特徴
トウモロコシ	ゆめそだち	平11	125	◎	◎	◎	雌穂の割合が高くTDN収量が多い。6月以降の遅播きに不適。
	グリーンデント128 (JG9008)	平15	128	○	○	○	大型で茎葉収量が多い。
	ゆめつよし	平15	127	○	◎	◎	乾物雌穂割合は極めて高く、TDN含量は高い。ごま葉枯れ病抵抗性強。
	ゴールドデントKD850 (KD850)	平19	135	○	◎	○	初期生育と耐倒伏性に優れる。収量も安定している。
	ゴールドデントKD671 (KD671)	平28	117	◎	○	◎	早播き型として本県の気候に適する。耐倒伏性も良好である。
	ゴールドデントKD731 (KD731)	平29	123	◎	○	◎	雌穂割合が高く、乾物収量も高い。耐倒伏性も良好である。
	ロイヤルデントTX1162	平30	120	○	○	◎	実入りが良く、TDN収量が期待できる。ごま葉枯れ病、すす紋病に強い。
	サイレージコンNS118スーパー	平30	118	◎	○	◎	雌穂が大きく、茎葉部の収量性にも優れる。耐倒伏性に優れ、ごま葉枯れ病に強い。
	スノーデントおとは (PI2008)	平31	127	◎	○	◎	幅広い播種期間に対応可能。耐倒伏性、南方さび病抵抗性に優れる乾物多収な品種。
	スノーデント夏皇 (SH2933)	平31	晩生	◎	○	◎	ボリューム感のある茎葉型品種で乾物収量が高い。耐倒伏性、ワビ萎縮症抵抗性に優れる。
	Z-Corn120 (ZX5201)	令2	120	◎	△	○	初期生育と耐倒伏性に優れる。雌穂収量、乾物収量が高い。
	スノーデントSH4812 (SH4812)	令2	125	○	○	◎	初期生育が良好。ボリューム感のある大型品種で、雌穂の乾物収量も高い。
	スノーデント118R (SH5702)	令3	118	○	◎	○	すす紋病、ごま葉枯れ病抵抗性に優れる。雌穂乾物収量が安定多収な子実型。
	パイオニア118日 (P2088)	令4	118	○	○	◎	雌穂が大きく、茎葉も豊富でTDN収量が高い。
	スノーデント110 (LG30500)	令4	110	○	◎	◎	茎葉ボリュームがあり、乾物収量が高い。ごま葉枯れ病、すす紋病抵抗性に優れる。生育初期の枯死症状が少ない。
	パイオニア130日 (P3898)	令4	130	◎	◎	○	耐倒伏性に優れる。南方さび病、ワビ萎縮症抵抗性に優れ、ごま葉枯れ病、すす紋病に強い。
	ロイヤルデントTX1334	令5	115	○	◎	○	子実収量が多く、すす紋病、ごま葉枯れ病、根腐病抵抗性に優れる。
	スノーデント115 (LG31.588)	令5	115	○	◎	◎	雌穂、茎葉ともに乾物多収。耐倒伏性、ごま葉枯れ病、すす紋病抵抗性に優れる。生育初期の枯死症状が少ない。

宮崎県奨励品種一覧（令和6年2月15日現在）

全67種

草種	品種	指定年次	相対熟度・ 早晩性等	耐倒伏性	耐病性	収量性	特徴
ソルガム	ビッグシュガーソルゴ（FS902）	平10	晩生	◎	○	◎	長稈で乾物茎葉重が多く安定して多収。
	ショートソルゴ（JG-G5）	平15	早生	◎	○	△	再生に優れていて、茎太で耐倒伏性は最強。トウモロコシの混播に最適。
	メートルソルゴ（8080）	平15	早生	◎	○	△	グレイン型の中でも穂長が長く、揃いもいい。登熟すると子実は茶色くなる。
	高消化ソルゴ（KCS404）	平19	早生	△	○	○	BMR遺伝子を持ち、高い栄養価が期待できる。
	秋立	平19	晩生	◎	◎	◎	BMR遺伝子を持ち、高い栄養価が期待できる。
	シュガーグレイズ（Sugar Graze）	平25	中生	○	○	◎	ソルゴ型としては倒伏に強く、安定して多収で、再生も良好である。Brix糖度も高い。
	ハイグレンソルゴ（GS408）	平26	早中生	○	○	◎	多葉・太茎の高糖分、多収品種。草丈は2m前後で倒伏に強い。
	ハニーソルゴ（JG-S9）	平29	中生	○	○	◎	初期生育が良好で比較的倒伏に強く、安定して多収。Brix糖度も高い。
	短尺ソルゴ	令2	早中生	◎	◎	△	小型で収穫・運搬の労力が少なく、青刈り利用に適する。耐倒伏性、紫斑点病抵抗性に優れる。
	JGハイブリッドソルゴ	令5	中生	◎	○	○	安定多収でサイレージ、青刈り利用に適する。耐倒伏性に優れる。
スーダングラス	ハイスーダン（HSK1）	平10	極早生	○	○	◎	分けつが多く再生も良好。長稈で安定して極多収。
	パワースーダン（JG-TS8）	平20	早生	○	○	◎	再生が良く、多収。
	ベールスーダン（HS-9401）	平20	中生	○	○	◎	再生が良く、多収。

宮崎県奨励品種一覧（令和6年2月15日現在）

全67種

草種	品種	指定年次	相対熟度・早晩性等	耐倒伏性	耐病性	収量性	特徴
イタリアンライグラス	ワセユタカ	昭57	早生	○	△	◎	直立型。年内および早春の収量が多い。残根量が少ない。
	タチワセ	平2	早生	◎	△	◎	直立型。強稈で耐倒伏性は極強。冠さび病には弱い。
	タチマサリ	平9	早生	◎	△	◎	耐倒伏性は強い。冠さび病に弱い。
	マンモスB	平10	中晩生	○	○	◎	直立型で稈が太く葉も大きい。冠さび病にやや弱い。
	エース	平10	晩生	◎	◎	○	草型はほふく型で再生力は強い。放牧利用に適する。
	ニオウダチ	平12	早生	◎	△	○	直立型で耐倒伏性が強い。冠さび病に弱い。
	ナガハヒカリ	平12	中晩生	○	◎	◎	大型で出穂前の生育が旺盛。刈遅れによる倒伏に注意。
	アキアオバ	平15	極晩生	○	○	◎	ほふく型。多収。
	ヒタチヒカリ	平15	晩生	◎	○	○	草型は中間型で耐倒伏性が強い。
	テティラ	平15	晩生	○	○	○	ほふく型。多収。刈遅れによる倒伏に注意。
	さちあおば	平18	極早生	○	◎	○	ミナミアオバに代わる極短期利用型品種、いもち病抵抗性は「中」であるが、指定段階では最強、
	タチムシャ	平29	中生	◎	○	◎	生育旺盛で草丈が高く多収。直立型で耐倒伏性に優れ、刈りやすく乾きが早い。乾草、ラップサイレージ利用に適する。
	はるな	令元	早生	○	○	○	麦類やクローバー類との混播に適する。乾草、ロール、青刈り利用ともに適する。
	タチユウカ	令元	早生	◎	○	◎	早春から生育旺盛で多収。直立型で耐倒伏性に優れ、乾きが早い。ため収穫・調製しやすい。
	Kyushu1	令元	極早生	○	◎	◎	いもち病、冠さび病抵抗性、耐倒伏性に優れる。9月播種、年内収穫が可能。
	はやまき18	令元	早生	◎	◎	○	いもち病抵抗性、耐倒伏性に優れる。多収で、水田、畑地裏作に適する。

宮崎県奨励品種一覧（令和6年2月15日現在）

全67種

草種	品種	指定年次	相対熟度・早晚性等	耐倒伏性	耐病性	収量性	特徴
エンバク	スピードスワロー	平5	極早生	◎	△	◎	初期生育がよく多収。 冠さび病抵抗性はやや劣る。
	はえいぶき	平12	極早生	△	○	◎	穂重割合が高く多収。
	スーパーハヤテ隼	平12	極早生	◎	○	◎	穂重割合が高く多収。
	ウエスト	平12	極早生	○	○	◎	穂重割合が高く多収。
	たちあかね	平23	極早生	○	○	◎	比較的倒伏に強く、安定多収
	九州14号	平23	超極早生	○	○	◎	比較的倒伏に強く、安定多収 9月播種が遅れても出穂が早い
	ウルトラハヤテ韋駄天（いだてん）	平23	極早生	○	○	◎	比較的倒伏に強く、安定多収
ローズグラス	カタンボラ	平9	中生	△	◎	◎	ほふく茎をよく出し、放牧に耐える。
	カリデー	平9	晩生	○	◎	◎	出穂が少なく、牛の嗜好性に優れる。
ギニアグラス	ナツコマキ	平25	極早生	○	○	○	細茎でロールベール適性が高く、踏圧抵抗性も強い。耐湿性は強くない。
テオシント	種子島在来	昭44		◎		△	耐倒伏性が強い。 肥沃な土壌を好む。草丈2～4m。
飼料用イネ	ミナミユタカ	平19	極晩生	◎	◎	◎	耐倒伏性が強く識別性も高い。 脱粒性も少ない。草丈1～1.5m。
栽培ヒエ	白ヒエ	平21	早生	△	◎	△	初期生育が極めて良好。 耐湿性も強い。
	グリーンミレット中生	平21	中生	△	◎	△	初期生育が極めて良好。 耐湿性も強い。
	グリーンミレット晩生	平21	晩生	△	◎	△	初期生育が極めて良好。 耐湿性も強い。
	青葉ミレット	平21	中生	△	◎	△	初期生育が極めて良好。 耐湿性も強い。
トールフェスク	ウシブエ	平22	中生		○	◎	越夏性及び永續性に優れる。安定多収で再生力旺盛。 (30℃以上で刈り取らない)
オーチャードグラス	アキミドリⅡ	平22	極早生			◎	耐病性、秋の再生に優れる。

宮崎県奨励品種一覧（令和6年2月15日現在）

全67種

草種	品種	指定年次	相対熟度・早晚性等	耐倒伏性	耐病性	収量性	特徴
シロクローバ	フィア	平22	中葉型			◎	葉は中葉型。ほふく型で密生。永続性良好。
バヒアグラス	ペンサコラ	平22	中生	◎	◎		放牧に向くが、採草も可能。大きくなると硬化する。耐旱性が強いが播種時は水分が必要。